

があれば、上記日程を勘案して私宛にメモを寄せられたい。

なお研連所属の小委員会は設置が認められていないので、これによって支障を来す研連関係者でこれが認められるよう努力することになったが、当面は「連絡会」という名で、学術会議の事務を通さず、研連の世話と責任で実質的な活動をするのが第4部で了承された。

田中春夫

東レ科学技術賞および研究助成候補者募集

上記について東レ科学振興会より本会あて推薦依頼が来ています。希望者は、学会庶務理事まで御連絡下さい。(学会推薦の締切りは10月25日です)募集の要項

はつぎのとおりです。

科学技術賞……(1)学術上の業績が顕著なもの (2)学術上重要な発見をしたもの (3)重要な発明をして、その効果が大きいもの (4)技術上重要な問題を解決して技術界への貢献が大きいもの、に対し金メダルと副賞300万円。

研究助成金……科学技術の基礎的な研究に従事し、その研究の成果が科学技術の進歩・発展に貢献するところが大きいと考えられる研究を行なっている研究者、またはそのグループに対し総額1億円前後、1件1,000万円程度。但し、とくに重要と認められる研究については、3,000万円程度まで助成が考慮されます。

贈呈期日は両方とも昭和61年3月の予定。

賛助会員名簿

(1985年8月5日現在の本会賛助会員は下記のとおりであります。ここに(社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))

Table with 4 columns of names and organizations, including旭光学工業株式会社, 朝日新聞社, アストロ光学工業株式会社, etc.

1985年6月の太陽黒点 (g, f) (東京天文台)

Table with 5 rows and 15 columns of solar spot data, including values like 0, 0, 6, 4, 23, etc.

(相対数月平均値: 27.2)

Publication information box containing date (昭和60年8月20日), publisher (発行所), price (定価 450円), and contact details for the publisher and the Japanese Astronomical Society.